

令和6年度 小国小学校の取り組み

【学校教育目標】 白い森の国おぐにを愛し、進んで学び、心豊かで、たくましいおぐにっ子の育成

【めざす子ども像】 なかよく かしこく さわやか おぐにっ子

- (1) 進んで考え ともに学び合う子ども・・・(知)
- (2) 思いやりの心もち 自他を愛する子ども・・・(徳)
- (3) 心身ともに健康で 粘り強くやりぬく子ども・・・(体)
- (4) 郷土を愛し 町や地域を元気にしようとする子ども・・・(郷土愛)

1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指し、魅力ある授業づくりを通して確かな学力の向上を図る

- (1) 学びに向かう構えづくり
- (2) 魅力ある授業づくりを通じた確かな学力の育成
(授業改善、「考える力」と基礎基本の定着、ICT機器の効果的活用、読育の推進)
- (3) 表現力(とコミュニケーション能力)の育成
▶ 《自ら学ぼうとするおぐにっ子》を育てます

2 生徒指導の4つの視点を大切にしながら「積極的な生徒指導」に努め、自己指導能力を育成する

- (1) より良い学校生活と自律に向けた生活習慣の育成
(規範意識の育成、上手な挨拶、丁寧な言葉遣い)
- (2) 学習指導と生徒指導の一体化による居心地の良い温かな集団づくり
(フレンドリーチーム、いじめ・不登校等対策)
- (3) 「チーム学校」による「積極的な生徒指導」の展開
▶ 《関わりあって活動できるおぐにっ子》を育てます

3 体育的活動と「いのちの教育」の深化・拡充を図り、たくましい心と体を育成する

- (1) 運動の習慣化と体力・運動能力の育成
(教科体育・運動強化週間の充実、運動遊びの奨励)
- (2) 「いのちの教育」の充実
(食育、安全教育、各種避難訓練、保健指導)
- (3) 生活リズム等に係る家庭と連携・協働した取り組み
▶ 《たくましさを身につけたおぐにっ子》を育てます

4 国際・情報教育と白い森学習の充実を図るとともに、郷土を愛し大切にすることを育てる

- (1) 保小中高一貫教育のさらなる充実
(国際・情報教育、白い森学習、地域を知る活動)
- (2) 「地域とともにある学校」に向けた取り組みの推進
(学校運営協議会、地域学校協働本部、白い森学習支援センターとの連携・協働)
▶ 《故郷が大好きなおぐにっ子》を育てます

保小中高一貫教育の取り組み

1 「国際・情報」、「白い森学習」、「キャリア教育」、「特別支援教育」

- 「国際」…小学1年生からの英語活動
- 「情報」…小学1年生からの情報機器活用の学習
- 「白い森学習」…地域学習
- 「キャリア教育」…生き方教育、職業観、キャリア・パスポート
- 「特別支援教育」…保育園から高校までの切れ目ない支援、専門家チームによる巡回相談

2 保育園・叶水小・小国中との交流

- 「保育園との交流」(保小連携コーディネーターの命課、保育園アプローチカリキュラムと小1スタートカリキュラム、保育園児と1年生・5年生の交流、小学校教師による授業)
- 「叶水小との交流」(各学年における授業交流)
- 「小国中との交流」(合唱の交流、中学校総体壮行式への参加、合同避難訓練、児童会・生徒会合同活動【あいさつ運動・ボランティア活動】、中学校教師による授業)

3 教職員の交流 (授業研究の参観、合同研修会)

その他の取り組み

- 1 教科担任制の効果的かつ積極的な導入 (教科担任マイスター制度、チーム指導による教育効果の向上)
- 2 学校における働き方改革の推進
- 3 ICT機器の積極的かつ有効な活用の推進 (ICT教育推進チームによるOJTの推進と研修の実施)
- 4 特別支援学級体制の充実 (3学級設置のメリットを活かした教育活動の展開、評価・評定の適正化)
- 5 ジェンダー平等の推進 (男女混合名簿の導入、ジェンダー平等とジェンダーに配慮した教育活動の展開)